

大阪市民のみなさんへ

く
ら

9月は高齢者福祉月間です

大阪市では、住み慣れたまちで安心して暮らしていただくために、さまざまな取り組みを行っています。

生きがいづくり支援事業などのご案内

名 称	対 象	内 容	問い合わせ先
敬老優待乗車証	70歳以上	OSAKA METROと大阪シティバス(いまざとライナー含む)を乗車1回につき50円で利用できます。	福祉局いきがい課 ☎6208-8054 FAX6202-6964
文化施設等敬老優待	65歳以上	大阪城天守閣、市立美術館などの市立文化施設に無料で入場できます(年齢・住所を確認できるものを持参)。※特別展は除く。	
入浴利用料割引	70歳以上	市内の対象の公衆浴場を、毎月1日・15日に割引料金で入浴できます。	
スポーツ施設の高齢者割引	65歳以上	市営プールを子ども料金で、トレーニングルームを大人料金の半額で利用できます(年齢を確認できるものを持参)。	経済戦略局スポーツ課 ☎6469-3870 FAX6469-3898
介護予防ポイント	65歳以上 (事前登録要)	介護保険施設等での活動でポイントが貯まり、貯めたポイントを換金できます。	大阪市社会福祉協議会 ☎6765-5610 FAX6765-3512

高齢者福祉大会

高齢者の皆さんによる踊りや楽器演奏などの発表会と、老人クラブなどの表彰式典。

日 時 9月10日(火) 11:00~15:00

会 場 大阪国際交流センター



問い合わせ▶福祉局いきがい課

☎6208-8054 FAX6202-6964

百歳体操でめざそう健康長寿!

百歳体操は何歳になっても元気で楽しく生活するための体操です。市内には、この体操を通して介護予防に取り組んでいるグループがたくさんあります。地域の会館など身近な場所で行っており、ご近所のつながりも深まります。あなたも百歳体操に参加してみませんか?

問い合わせ▶福祉局高齢福祉課

☎6208-9957 FAX6202-6964

認知症の方への支援

- 「認知症アプリ」では、認知症チェックができるほか、相談機関の一覧やさまざまなイベント情報等を掲載しています。
- 各区の「認知症初期集中支援チーム」が、認知症が心配な方やその家族を対象に、必要な医療や介護サービスの利用に向けた相談・サポートを行います。



「認知症アプリ」の
詳細はこちら

認知症サポーターになりませんか?

あなたも自分の家族や、地域の方、友達、知人が安心して暮らせる応援者の一人になりませんか。

問い合わせ▶福祉局高齢福祉課 ☎6208-8051 FAX6202-6964

重大な児童虐待ゼロへ

子ども・教育

すべての中学校で温かい給食が提供できるようになりました!

学校調理方式への移行が完了し、令和元年度2学期から市内すべての中学校で温かいおかずが提供できるようになりました。また、より柔軟な分量調整やアレルギー対応が可能となりました。

問い合わせ▶教育委員会学校給食課
☎6208-9143 FAX6202-7052



市政

新たな大都市制度について

特別区制度(いわゆる「都構想」)がめざすもの
“大阪の成長をスピードアップ!”

大阪市長 松井一郎

これまで、同じ方向を向いた知事と市長が連携を強め、大阪の成長への流れが生まれています。「副首都・大阪」の地位を確立し、成長の流れを確かなものとするためには、それを制度面から支える**新たな大都市制度**が必要です。

大阪市が担う**広域的な仕事を大阪府に一元化**する特別区制度を実現し、大阪府が**大阪全体の成長を見据えた戦略を迅速かつ強力に推進**します。

特別区制度でめざすもの

広域機能の一元化

基礎自治機能の充実

大阪の成長を
スピードアップ身近なことは
身近で決めるリニア中央新幹線
大阪開業北陸新幹線
大阪開業

2030年度 なにわ筋線開業

2025年
大阪・関西万博統合型リゾート
(IR)

2024年度 うめきた2期先行まちびらき

2023年度 新名神高速道路全線供用

2021年度 大阪中之島美術館開館

2020年 来阪外国人旅行者数の目標値:1300万人

<副首都ビジョン 大阪の主な動き(構想段階等を含む)をもとに作成>

- ◆ 特別区制度は大阪府市を再編し、広域行政の府への一元化、大阪市をなくし基礎自治体として4つの特別区を設置するものです。
- ◆ 議会や大都市制度(特別区設置)協議会などで議論中であり、確定したものではありません。

問い合わせ▶副首都推進局問い合わせ担当

☎6208-8989 FAX6202-9355

大阪市・特別区

検索